

令和元年8月28日

保護者様

館林市立第五小学校

校長 八木 俊昌

1学期の「かけはしアンケート」の結果

1学期の「かけはしアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。
アンケート結果並びに今後の改善策等をお知らせします。



〈アンケート結果〉

A: できている B: 大体できている C: あまりできていない D: できていない

	質問項目	A%	B%	A+B	C%	D%	※差
1	学校便りやホームページ、学年便り、電話、連絡帳等を通して、学校や子どもの様子を保護者にきめ細かく伝えていると思いますか	37	59	96	4	0	+5
2	授業参観や懇談会、学年・学校行事に進んで参加するよう努めていますか	65	31	96	4	3	+1
3	学校は、お子さんの困ったことを相談しやすいですか	27	63	90	10	3	+7
4	お子さんは、授業が分かり、満足感や達成感を味わっていると思いますか	23	59	82	16	2	+1
5	お子さんは、教科等の基礎・基本が確実に身に付いていると思いますか	17	61	78	19	3	±0
6	お子さんは、家庭で宿題や読書をする習慣が身に付いていますか	26	52	78	20	2	+21
7	お子さんは、進んで挨拶したり、時や場、相手に応じた適切な言葉遣いできていますか	16	55	71	26	3	+8
8	友達間で、いじめのない温かい人間関係が育っていると思いますか	24	69	93	6	1	+8
9	お子さんは、学校の決まりを守って生活できていますか	17	70	87	13	0	+3
10	お子さんは、朝食や夕食を毎日きちんと食べたり、早寝早起きしていますか	47	44	91	9	0	+4
11	お子さんは、週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしていますか	45	30	75	22	3	+2
12	学校は、子供が安心して生活できるように、校庭や校舎内の安全の確保に努めていると思いますか	32	65	97	3	0	+3
13	お子さんは、道路での正しい自転車の乗り方や歩き方ができていますか	23	66	89	9	2	+1
14	子供の得意なことや好きなもの、将来の夢や希望について親子で話題にしていますか	28	56	84	15	1	+6

※差：AとBの合計を平成30年度1学期(H30.7調査)と比較した差

〈改善が見られたもの〉

全項目

(平均+5ポイント)

平成30年度の同時期(H30.7)と比較すると、ほとんどすべての項目において+ (プラス) になりました。(AとBの合計)

保護者及び地域の皆様のご理解ご協力があったることだと考えます。今後とも、学校・家庭・地域が一体となって、五小の子どもたちを育てていければと思います。

〈もう少し改善したいこと〉 ※AとBの合計が低かった項目



項目7 挨拶・返事・丁寧な言葉遣い

63→71 (+8ポイント)

「子どもたちが進んで挨拶、返事、丁寧な言葉遣いができている」という設問に対して、「できている」「大体できている」と答えた割合(AとBの合計)は71%で、設問全体の中では最も低い結果となっています。

進んで挨拶や返事ができる児童の割合は、アンケートの結果から年々増加しています。ただ、低学年になるほど進んで挨拶をする児童の割合が少なくなっているのが現状です。朝の会など、全体で挨拶するときは大きな声で挨拶できますが、廊下で友達や先生に会った時、登校中に旗当番の保護者に会った時の挨拶は、恥ずかしくてできない、あるいは声が小さくなってしまうということが考えられます。

そのため学校では、次のような取り組みを継続して実施しています。

全校集会の時に、児童会代表委員会の児童が体育館入り口に立って挨拶運動を行います。

児童会代表委員会の挨拶運動に合わせて、毎回1クラスから2名ずつ「あいさつ名人」に選ばれた児童が、たすきをかけて挨拶運動を行います。名人になった児童には、「あいさつ名人認定証」が渡されます。この取り組みは、児童からも好評で、挨拶への意識を高めています。

校内の階段に、挨拶の言葉を日本語と英語で書いた掲示板を貼るなど、挨拶への親しみをもたせ、教師と児童、友達同士で出会ったときに気軽に挨拶ができる雰囲気づくりに役立っています。

項目11 日常的な運動への取り組み

73→75 (+2ポイント)



「子どもたちが週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしている」という設問に対して、「できている」「大体できている」と答えた割合(AとBの合計)は75%で、設問全体の中では2番目に低い結果となっています。

昨年度同時期の調査から+(プラス)2ポイントとなっています。子どもたちの体力向上や興味・関心をさらに高めるために、学校では、以下のような取り組みを具体的に進めています。

週1回行われる体育集会では、サーキット運動や短距離走を多く取り入れることによって運動する機会を増やし、体力向上を促進します。また、異学年と一緒に運動したり、音楽をかけて行ったりすることで、楽しい雰囲気の中で運動できるようにします。

体力テストや水泳記録会、陸上記録会などの体育的行事の結果を体育館通路に掲示し、児童が目標をもって運動したり、運動に関心をもったりできるようにしていきます。

体育の授業では、教師が効果的な指示や助言を行い説明する時間を短くすることで、児童の運動する時間を確保していきます。